

市政おおの

55. 10. 1

No.322



「ハトムギ」実る

栽培に明るい見通し

ことしから転作作物として農業改良普及所が指導してきた「ハトムギ」が実り、収穫が始まりました。

背丈が1.5mに成長し、穂には豆粒大の淡かっ色の実を着けています。

ハトムギは極めて強健で、主に飼料や食用・薬用に用いられ転作作物として有望視されています。

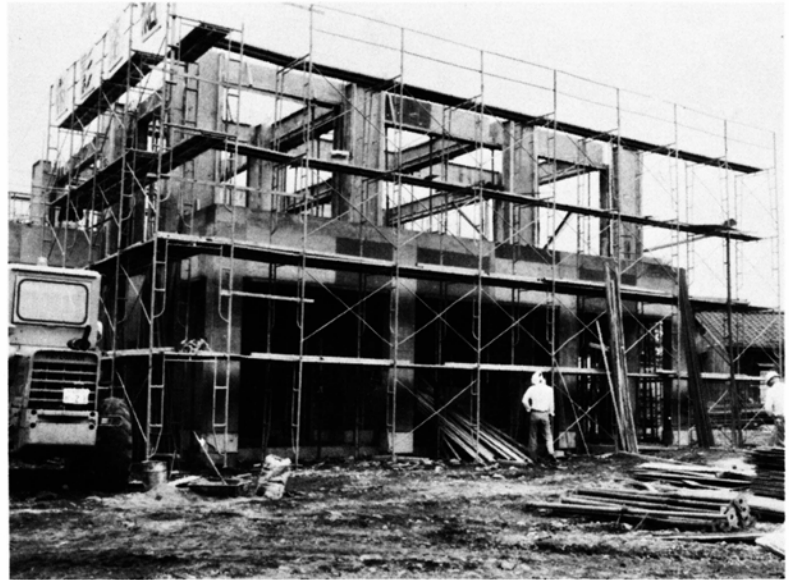
ことしは上庄地区を中心に市内で75㍏が作付けされています。

木本の加藤景樹さんは7㍏を栽培。「種をまいたのは5月です。初めてのことで普及所の方にお世話になりましたが、これで明るい見通しがつきました」と話しています。

「農村婦人の家」着工

小山地域開発センターも併設

下舌で、来年一月に完成



2階のコンクリート打ち工事が進む婦人の家

8月28日から下舌で建設が始められた「農村婦人の家」と「小山地域開発センター」の新築工事は順調に進んでいます。

農村婦人の家は市内の農村婦人が生活改善についての知識・技術を習得するために行う共同学習や、農産加工、健康の増進・管理など多面的な活動の場として建設されるもので建設地は小山公民館の東隣りです。

鉄筋コンクリート2階建て、延べ263.97平方メートルで総工費は3,636万円。

1階には管理室兼談話室や児童室のほか、農産物の加工方法を学習するための農産加工室が設けられます。

この加工室では、農家で生産された野菜や穀物を利用して、つけ物やみそ作りなどの調理・保存方法が実習出来るようになっており、回転がまや、こうじを作る用具などが備えられます。

また、婦人が子供連れでも気軽に研修に参加出来るよう、児童室には遊具が備えられます。

2階には婦人の健康増進と学習を深めるための健康管理・学習室が設けられ、握力計やベルトマッサージャー・背のび運動器・ぶらさがり棒をはじめマシンなどが備えられます。

一方、地域開発センターはこれまでの小山公民館を取り壊した跡地に建てられています。

木造かわらぶき平屋建てで、延べ225.71平方メートル。総工費は2,265万7,000円です。

事務室や65畳の大会議室・倉庫などが設けられ、公民館としての機能も果たします。

両館は隣接し廊下で結ばれるため利用しやすくなります。完成はいずれも来年1月末の予定です。

義景保育園の改築始まる

1億円で広く明るい園舎に

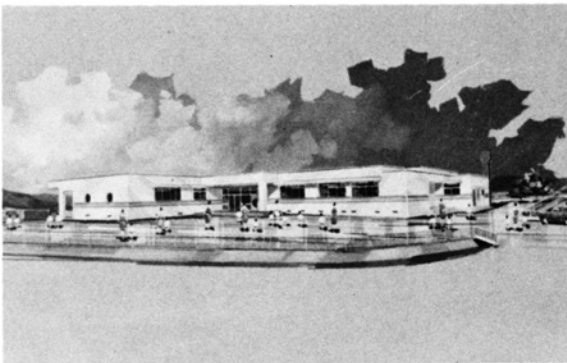
市立義景保育園舎は昭和35年に建設されたもので、近年柱やはめ板などが老朽化して建て替えが急がれていましたが、この程改築工事が始まりました。

新しい建物、現在地から約100メートル西側で、敷地面積は2,203平方メートル。

鉄筋コンクリート平屋建て908平方メートルで、総工費は1億76万円です。

敷地・建物面積は現在よりかなり広がっており、園児たちが明るく伸び伸びと利用出来るよう設計されています。

乳児室・ほふく室・遊戯室・午睡室各1、保育室4などのほか、事務室や調理室が備えられることになっており、来年3月に完成する予定です。改築後は乳児も保育対象となるため、定員は10人増の90人になります。



近代的な完成予想図

9月定例市議会

一般会計 9,993万円追加

生活関連・福祉対策事業に重点

第190回9月定例市議会は9月17～26日の10日間開かれ「一般会計補正予算案」「国民健康保険事業特別会計補正予算案」「名誉市民条例案」など13議案を審議し、原案どおり可決承認しました。

心身障害者の授産所 あすなろに2,000万円

一般会計では生活関連施設整備事業、福祉対策事業、産業振興対策事業などを中心に、歳入・歳出にそれぞれ9,993万8,000円が追加され、予算総額は80億6,150万7,000円になりました。

主なものは次のとおりです。

〈総務費〉 青少年を非行から守る大会（各公民館で地区ごとに実施）に101万円。市政おおの印刷費として183万円追加。旧西谷村合併10周年記念行事の補助に30万円。地籍図（空中写真作成に伴う）作成委託事業に500万円。市税還付金（北陸電力株式会社の過納分）1,379万円。

〈民生費〉 あすなろ（心身障害者授産所）扶助費に2,006万円。

〈衛生費〉 救急医療施設等の調査委託料50万円。医療施設補助金として225万円。

〈農林業費〉 新農業振興地域整備計画事業に231万円。水難防止工事（ガードレール設置）に200万円。入会林野高度利用促進対策事業補助に440万円。林道維持補修事業費に70万円追加し9,524万円に。

〈商工費〉 商店街街路灯設置補助に799万円（三番13万円・六間650万円・七間136万円）

〈土木費〉 道路用地買収・物件移転補償に300万円追加し3億5,556万

万円に。橋りょう改良工事に1,260万円。河川補修工事に500万円追加し2,346万円に。

〈教育費〉 阪谷小学校便所変更工事（くみ取り式から水洗式に）335万円。尚徳中学校の敷地舗装工事に244万円。

教育委員に上田・南氏

任期満了に伴う教育委員会委員の任命について市議会の同意を得、上田範男氏（森政領家、52歳）と南正雄氏（田野、61歳）が選ばれました。



架け替えられる庵住橋（清滝川・木本地籍）

大野市名誉市民 条例を制定する

かねてから条例の制定が望まれていた「大野市名誉市民条例」が今議会で定められました。

この名誉市民の称号は、大野市に住んでいる人、あるいは当市にゆかりのある人で、公共の福祉や文化および産業の発展・地方自治の進展などに寄与し、その功績が特にすぐれた方に市長が議会の同意を得て推挙することになっています。

長寿者訪問

いつまでもお元気で

95歳以上は15人



川崎市長は9月16・18日の両日市内の95歳以上の特別高齢者と米寿者を訪問し、長寿をお祝いしました。

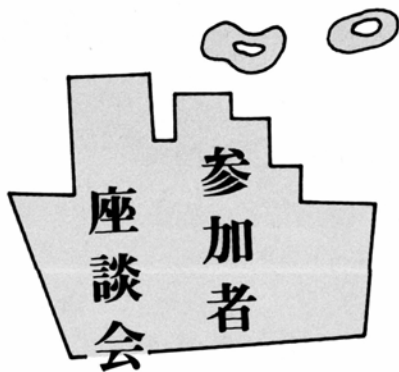
ことしは、特別高齢者は15人で昨年より2人少なく、米寿者は39人で昨年と同じになっています。

市内の最高齢者は中据の東もとさん（明治13年4月7日生まれ）で、ことし100歳になり、県下でも4人の中に入っています。

また、88歳以上の方は7月1日現在で133人で、年ごとに多くなっています。特別高齢者は次の方々です。（敬称略）

東もと	(100歳)	中据
北川しも	(98歳)	柿ヶ島
安田まき	(96歳)	春日1
安川まき	(96歳)	下舌
佐々木とく	(96歳)	春日1
毛利小さく	(96歳)	篠座
反中ハツ	(96歳)	中野町3
水谷とく	(96歳)	春日2
藤堂さと	(96歳)	蓑道
米田ワタ	(95歳)	中挾
棟朝ひでを	(95歳)	富島
原くせ	(95歳)	小黑見
堀田はる	(95歳)	野中
川本勇	(95歳)	牛ヶ原
伊藤とし	(95歳)	下唯野

80訪ソ青年・婦人の船、帰る



8月16～29日の2週間にわたって行われた「訪ソ青年・婦人の船」には大野市からも6人（青年4人、婦人2人）の方が参加されました。ソ連の人々と交歓したり、産業や文化などに接した有意義な海外団体生活であったとのこと。この程参加した皆さんに集まってもらい、大谷教育長からねぎらいと期待の言葉を受けたあと、ソ連の感想を語ってもらいました。その一端をご紹介します。

そぼくで温かい国民

司会 長い間のソビエト訪問ご苦労様でした。旅行を終えられて、率直な感想はいかがですか。

安川 ソ連という国は全体的にそぼくな感じがしました。ただ、お年寄りには年金でのんびりと暮らしており社会保障制度の充実ぶりには驚きました。



石田 社会主義国家というと、何か暗いイメージを持っていたんですけど、聞いているのと見てみるのではやはり違いますね。とても親切で秩序のある国だということがよくわかりました。



昔の名残をとどめるピョートル宮殿

向川 ピョニールキャンプ場で、ソ連のかわいい子供たちの大歓迎を受けたときはとても感激しました。若者とは片言の英語で話したり、ダンスをしたりして交歓しました。

横田 街並みなどはやっぱり表と裏で違うなあと思いましたけど、ソ連の人は人情味があふれていて温かい交流ができました。それから、むこうの町では戦跡が大切に保存してあり、平和を訴えているようでした。

て親切で友好的でしたね。

山田 私の言いたいことはほとんど皆さんおっしゃったので……。笑い）ただ、日本と比べるとソ連は貧しい国だなあと思いました。それと、子供の教育には国がすごく力を入れている様子で感心しました。



高い女性の職業意識

司会 特に印象に残ったのはどんなことでしたか。

室谷 むこうの工事現場を見る機会があったんですけど、あまり一生懸命に働いているという様子がなくて驚きました。それから、文化財を

出席者			
室谷	一男さん (29歳)	下据	会社員
安川	安孝さん (26歳)	下舌	自 営
向川	和彦さん (22歳)	南六呂師	公務員
山田	道子さん (21歳)	春日1丁目	自 営
横田	麗子さん (51歳)	泉町	自 営
石田	喜子さん (40歳)	美川町	公務員
司会	市教育委員会社会教育課主査	斉藤 幸雄	

に、外国人に対し

おおらかで親切な人びとの国

大切に保存していますね。町ひとつがそっくり文化財として残っている所もありました。

横田 ハバロフスクで日本人墓地にお参りました。



福井県出身の方の墓もたくさんあり、どんな気持ちで死んでいったんだろうなと思ったら涙がこぼれてなりませんでした。

安川 自分が造園の仕事をしているせいか、整備されたきれいな街路樹や芝生の公園がよく目につきました。

一面の白樺林なども印象的でした。

山田 ソ連でも共かせぎが普通なんですけど、むこうの女性は社会の一員として働くことに生きがいを持っている感じがしましたね。



向川 花や緑があちこちにありました。バイカル湖など自然そのままの美しさだったし、自然というものを大切にしながら計画的に都市づくり

をしていると思いました。

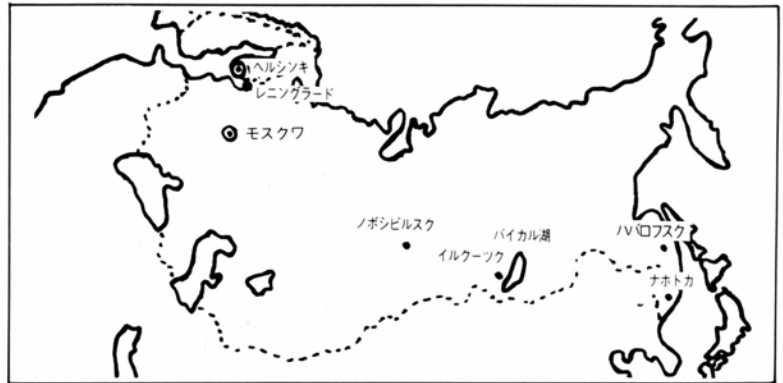
石田 山田さんも言われたけど、ソ連の女性は自己開発のために働いているんですね。主として生活のために働く日本の女性とは違うんだなあとつくづく思いました。

のんびり憩うお年寄り

司会 ソ連の人は、余暇をどのように利用している様子ですか。

山田 アムール川でボート遊びを楽しんでいるお年寄りをたくさん見かけましたし、意外とみんな楽しんでいるようです。

向川 平日でも、あちこちの公園で



憩うお年寄りがいましたね。それから釣りや海水浴をしている人にも出会いました。

横田 お年寄りの方は、月に110ルーブル(約4万円)の年金で十分暮らしていけるそうで、生け花や彫刻を楽しんでいるという人にも出会いました。

安川 ソ連では見聞きする機会がなかったのですが、フィンランドについて言いますと、週休二日制は国中に徹底しているし、みんなが休みを有効的に使っているふうで感心しました。

石田 日本で言われるような個人的な余暇利用は少なく、国家的な与えられた余暇が多いような気がしました。

室谷 ジョギングをしている人が多いようです。それから、若者の夢はオートバイを買って乗り回すことだそうですよ。自動車はまだ個人



には無緑な乗り物ということですよ。

ぜいたくすぎる日本

司会 最後に、今度の訪ソで日本という国をどう思いましたか。

安川 資源の豊かなソ連が節約して

いるのに、資源の乏しい日本が浪費している現状はとても反省させられました。

横田 たとえ体制や言葉が違ってても温かい交流が出来たことは満足です。

平和への願いが共通のものだということも確信出来たように思います。

向川 自然と人間が調和した生活環境はたいへん参考になりました。これからの日本はもっと自然を大切にしていかなければと思いました。

石田 日本は自由すぎてかえって気ままな面もあると思いました。それと、女性が社会の中で対等に働いているという事実はうらやましいことですし、見習いたいですね。



室谷 日本人はぜいたくしすぎているということは私も思いました。それと、われわれにはこれといった主義・主張が欠けているということですよ。

山田 日本は裕福すぎる国だと思いますね。ぜいたくに慣れきっている自分の生活を反省しました。

司会 いろいろと興味深く有意義なお話をありがとうございました。皆さんの今後一層のご活躍をお祈りします。

秋です! スポーツです!

美容と健康づくりに 成果上がり評判上々

有明町婦人会のみなさん

“美容と健康、そして仲間づくりに、と、有明町婦人会（権守たみ子会長、会員110人）は、昨年からスポーツ教室を開いています。

昨年はバドミントンとバレーボールの2種目だけでしたが、ことしはより多くの会員が参加出来るようにゲートボールを新しく加えました。参加者からは肩こりや、腰の痛みもなくなったとか、会員同志で親しくなれたなど、評判も上々。

スポーツ教室の世話係をしている坪田信子さんは「ことしから始めたゲートボールは比較的年齢の高い会員も参加出来ますし、時にはお年寄りと一緒に楽しめますので、健康づくり以外の効果もあります」と話しています。



スポーツの秋です。さわやかな秋晴れの下、各学校・町内・事業所などでは楽しい運動会も計画されていることでしょう。市内には小さな子供からお年寄りまで多くの方々が、健康の増進や技の向上を目指しながらスポーツを楽しんでおられます。今月はその中から六人のスポーツ愛好家を紹介しましょう。

初めて味わう面白さ グループを作り練習

中森永子さん（下麻生島 30歳）

私はもともとスポーツには全然興味がありませんでしたが、昨年富田公民館からの誘いがあったのでバドミントン教室に初めて参加しました。

バドミントンは見ていると簡単に出来そうだったものですから……。でも、実際にやってみると思ったより体力も必要ですし、動きが激しいのでビックリしました。教室に参加したうち、希望者だけで富

母（とんぼ）というグループを作って、毎週火曜日に練習しています。

みなさんと楽しく話も出来ますし汗を流した後の気分はなんとも言えませんネ。バドミントンを始めて本当によかったと思っています。



広いコートでプレー 足しか使わない魅力

永田恵三さん（新庄 二十六歳）

球を使うスポーツはいろいろありますが、そのほとんどは手を使います。それに対しサッカーは足と頭しか使いません。足で走り、足でボールを思うように操る面白さがあります。そして広いコートで思い切りプレー出来るのがすばらしいですね。

そんな魅力に取りつかれて、高校時代から本格的に始めました。今は大野サッカークラブに入っていますが、日曜日はいろんな大会があるためほとんど家にいません。今月の12~17日の秋の国体には、私を含めて大野クラブから4人が福井県チームの選手として出場します。ベスト4入りを目指して、力いっぱいがんばって来ます。



さわやかにいかがですか

宇野正治さん（泉町 六十六歳）
私の父親が弓道を楽しんでいたものから、子供のころから練習や試合を見に行っていました。初めて弓を持ったのは中学一年の時でしたが、本格的にやりだしたのは二十二歳でしたから弓道歴は約四十五年になります。今では弓は私の生きがいですね。力いっぱい引いて、矢を放つ瞬間の緊張感はなんとも言えません。弓道というと堅苦しく感じられ、道具も高くつき、一般向きのスポーツでないように思われがちですが、本当はだれでも出来るスポーツです。一人でも、少しの時間でも出来ますし、疲れも少ないですから女の方や年配の方なんかも、もっと楽しんでほしいですね。

弓をはじめて45年
今では生きがいに



計り知れない
「無心の追求」

木嶋秀男さん（藤生 32歳）
銃剣道は昔の槍術から発展した現代の武道です。戦前は銃剣術として、軍隊ではもちろん青年学校でも行われていたそうで、50歳以上の方はご存知のようですが、今の若い方は聞いたこともないスポーツだと思います。大野では今のところ愛好家はわずかですが、仲間を求めながら練習に汗を流しています。銃剣道は「無心の追求」だと思います。無心になった時には知らないうちに体が動き、最強となります。このとらえようのない、計り知れないものを求め続けるのが魅力でしょうね。

苦しみも分け合う
やさしい心が仲間

川崎弘己さん（大和町 22歳）

私はバスケットボールが本当に好きなんです。毎週火・金曜日の2回練習がありますが、いつも楽しみにして多少の事は犠牲にしてでも、すっ飛んで来ます。

バスケットは5人が心を合わせてボールをゴールする球技ですが、それ以上にベンチの人と心が通じなければだめだと思います。思いやりがあって心の温かい仲間——たまらない魅力なんです。

これからもすばらしい仲間と一緒に苦しいことも、楽しいことも分け合いたいと思います。



皇太子殿下・同妃殿下 9日に当市をご視察

沿道で多数のお迎えを

10月11日、丸岡町の福井県総合グリーンセンターで行われる第4回全国育樹祭にご臨席の皇太子殿下・同妃殿下は、8日に福井県入りをされ9・10日にわって県内の主な産業をはじめ各種催し物をご視察になられます。

2日目の9日は、永平寺から勝山市を經由して当市へお立ち寄りになられ、西谷物産株式会社の水引工芸のご視察と、市民会館で行われる「あすの奥越を考えるつどい」にご臨席になられます。

行啓ご日程およびご順路は次のとおりですが、奉送迎に参加する場合や通行車両に対しては規制されます

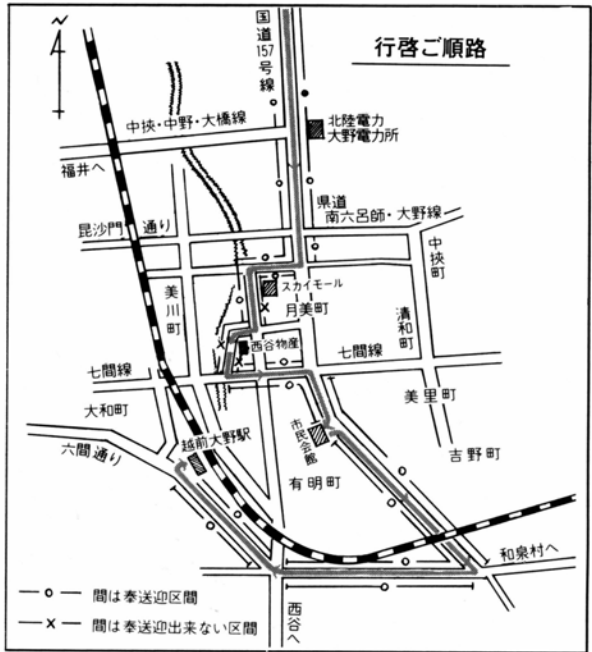
ので、特にご注意ください。

〈ご日程〉

勝山市御発（午後2時25分）——
国道157号線——
西谷物産（御着2時49分、御発3時14分）——
市民会館（御着3時17分、御発3時52分）——
越前大野駅（御着3時57分、御発4時）

〈奉送迎〉

・奉送迎者の整列している所は、お召自動車の徐行が予定されますの



で、地図の○印の所へ参集下さい。

- ・奉送迎は必ず歩道でし、車道には立ち入らないで下さい。また、みだりに移動したり、列から出て写真を撮ったりしないで下さい。
- ・地図の×印の所は歩道がないため奉送迎が出来ません。
- ・ご順路の沿道の方は自宅周辺を清掃し、環境美化にご協力下さい。
- また、飼犬の放し飼いはしないよう気をつけて下さい。

〈ご順路の交通規制〉

- ・駐車禁止——お列ご通過の60分前から駐車禁止になります。
- ・停車禁止——お列ご通過の15分前から停車禁止になります。
- ・通行禁止——対向車両はお列ご通過の10分前、順行車両は5分前から通行禁止になります。
- ・乗り入れ禁止——西谷物産・市民会館・越前大野駅には、御着の20分前から乗り入れ禁止になります。
- ・歩行者の横断禁止——お列ご通過の3分前から横断禁止となります。

スマイル

『米を見直そう』

ドンブリで下さい

—— 居候



③1 柿ヶ島

下唯野から九頭龍川に架かる龍仙橋を渡り、旅塚川をさかのぼると柿ヶ島にやってきます。村を歩くと「山村」「山田」「山川」という姓が多いのに気づきます。ここから伏石へ通じる道路のわきに、見事な枝ぶりをした樹齢200年といわれる「おきな松」があります。

馬橋を渡るとすぐに白山神社があります。そして山すそには徳善寺があります。この寺は平泉寺三千坊の一つで750年の歴史をもちます。

もとは天台宗で本堂は唐招提寺のように四つ屋根でした。4代誓珍のときに戦乱があり浄土真宗になりましたが、約200年前に火災に遭ってから現在の地に移ったそうです。村自体ももとは下流の方にありましたが、だんだん山の近



くへ移ってきたようです。

現在は56戸ありますが、明治の初めには86戸あったこともあり、田畑をもたない約20戸が政府の援助を得て、北海道開拓のためやむなく故郷を離れました。

明治20年までは、柿ヶ島村外10カ村の戸長役場があり、小学校もありました。その後阪谷村の役場と統合されました。旧家の山川家は何代にもわたって医師をつとめ大野で種痘をしたのもこの村が初めてだそうです。家の門の前には大きな柿の木が数本あり、赤い実をつけていました。 (T生)

新米のおいしい季節になりました。米は私たち日本の気象・風土に適した作物であり、昔から主食として生産されてきました。ところが最近、米に対する誤解や食生活の変化などによって「米離れ」という現象が出てきました。この米離れは、栄養面や健康面からみますといろいろ問題があります。私たちの主食である「米」をいま一度見直してみましょう。

を見直そう

ご飯は私たちに適した主食

消費量は年々減少

稲作技術の向上や農業機械の進歩は場の整備などによって、米の生産量は、ことしのような冷害の年を除き年々増加してきました。

ところが消費量をみますと、昭和37年の年間1人平均118.3キロをピークに、以後減少の一途をたどり、53年には81.6キロまで落ち込んでいます。

福井県食糧事務所大野支所の調べによりますと、54年産米の在庫量は県内全体で5万2,000トンで、このうち大野・勝山市管内では2,300トンになっています。

—アメリカでは—

成人病の予防に勧める

医学水準が高く、医療先進国といわれるアメリカの悩みの1つに、肥満や糖尿病、心臓病などの成人病の増加があります。このような成人病については、臨床的な治療はあまり効果が期待出来ず、食事を中心とする予防が最も有効であるとされています。

そこで、アメリカでは成人病予防のため、食事面での脂肪や砂糖の取り過ぎを改め、米や麦などの炭水化物（デンプン質）の摂取量を、これまでの約2倍に増やすことを勧め

ています。

摂取カロリーのうち約6割を炭水化物で、約3割を脂肪、残りをタンパク質で摂取することが望ましいとされているのです。

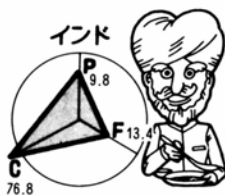
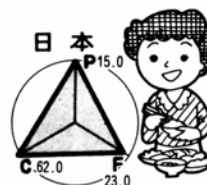
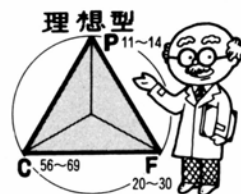
日本の食生活は理想的

では、日本人の食生活はどうかといえますと、ご飯を主食とし肉・魚野菜などを副食に幅広く栄養を摂取しており、炭水化物62%・脂肪23%タンパク質15%と、ほぼ理想的な栄養摂取バランスとなっています。

ところが、この理想的な栄養バランスも「米離れ」や脂肪の取り過ぎで崩れようとしています。

外国との栄養比

P = タンパク質 F = 脂肪
C = 炭水化物



安易な米離れは心配

大野市保健婦 亀井宗子さん

米は栄養の宝庫です。無知や誤解から米離れすると健康を損なう心配があります。



米は日本人にとってすばらしい主食です。

それは①日本人の消化器系は米食に順応している（腸の長さは欧州人の2～4倍あり、十分にエネルギーを吸収出来るようになって

いる）②米はカロリー食品としてはもちろん、良質のタンパク質も大豆

と同じくらいある——などのためです。また、アメリカでは肥満対策に米が使用されています。

さらに、米がガンや高血圧の原因になると誤解している方がありますが、そのようなことはありません。

しかし、米はあまりにもおいしく副食なしでも食べることが出来ますので、食べ過ぎには十分注意して下さい。

自分の健康は自分で守ろう

『健康づくり大会』にどうぞ

大野市健康づくり推進協議会と大野市では、皆さん方に健康づくりについて正しい知識と理解を深めてもらい、自分の健康を自分で守る契機としていただくため、10月26日(日)午前9時から有終会館で「大野市健康づくり大会」を開きます。各種の検診・相談コーナーや記念講演がありますので、多数ご参加下さい。



★胃検診コーナー (9.00~11.30)
50人のみ(定員になり次第締め切り、無料)検診します。希望の方は20日(月)までに市保険衛生課(6

-1111 内線292)へお申し込みを。
★成人病検診コーナー(9.00~11.30)
血圧測定・検尿・心電図・眼底検査と診察を行います。

★健康相談コーナー (9.00~16.00)
医師と保健婦が、日常悩んでいる健康相談と疾病相談に当たり、専門的なアドバイスをします。

★体力測定コーナー(9.00~11.30)
あなたの体力年齢はいくつ? 体育指導員が測定します。

★栄養実演コーナー(10.00と15.00)
栄養指導車でバランスのとれた料理のつくり方を実演します。

★健康展 (9.00~16.00)
左表のとおり成人病・歯の健康・食生活改善・薬と健康について、パネル展を行います。

★記念講演 (14.00~15.00)
「80年代の健康づくりを考える」と題し、特にガン対策を中心にした講演があります。講師は県成人病センター副所長兼県立病院主任外科医長の山崎信氏です。

健康展	場所	内容	担当
成人病	廊下	成人病とその予防対策についてのパネル展	大野保健所 市保険衛生課
歯の健康	第5号室	歯と健康、虫歯予防についてのパネル展	市歯科医師会
食生活改善	会館前廊下	改めたい食生活(塩分・糖分対策)展	栄養改善推進協議会 大野保健所
薬と健康	第2号室	薬と健康を考えるパネルおよび物品展	市薬剤師会

交通安全かかしコンクール

アイディアに富んだ力作ぞろい

秋の交通安全市民運動が9月21~30日の10日間展開され、期間中は市内の8事業所(団体)による恒例の

「交通安全かかしコンクール」が行われました。

主要道路わきに置かれたアイディアやユーモアに富んだ傑作がドライバーの注目を集め交通安全に役立っていました。

優秀作品は次のとおりです。最優秀賞大野交通安全協会上庄支部、優秀賞大野土木事務所・京福バス大野営業所。



最優秀賞に選ばれた交通安全協会上庄支部の象の作品

秋の文化講演会

秋の夕べ、文化講演会が次のとおり行われます。いずれも入場無料です。(大野市教育委員会後援)

◎日時 10月18日(土)午後6時
場所 大野市民会館
演題 「子供の教育・育て方」
講師 羽仁進氏(著述家)
主催 大野青年会議所

◎日時 10月23日(木)午後6時
場所 大野市民会館
演題 「映画と人生」
講師 篠田正浩氏(映画監督)
主催 北陸電力(株)

お知らせ

◆国勢調査漏れは商工観光課へ

10月1日を期して、全国一斉に国勢調査が行われています。

調査員が各家庭を訪問して調査票の記入をお願いしていますが、もし10月5日になっても調査員が訪問しない家庭がありましたら、15日までに市役所商工観光課（6-1111内線352）へご連絡下さい。

◆市民体力テスト

10日の体育の日を機会に、自分の体力や運動能力を知ろうと、市民体力テストが次のとおり行われます。

テストの種類は、壮年体力テストと運動適性テストがあり、受講料はいりませんが、なるべく2人1組でご参加下さい。

〈日時〉10月10日（金）午前9時～午後3時

〈場所〉有終会館体育館

〈対象〉健康な一般市民（小・中・高校生は除く）

〈問い合わせ〉市教委体育課（6-1111内線409）へ

◆市民弓道大会

〈日時〉10月13日（月）午後7時

〈場所〉市営弓道場

〈資格〉大野市民であること

〈競技方法〉近的による個人戦

〈申し込み〉10月9日（木）までに市教委体育課（6-1111内線409）へ

◆福井県最低賃金が改正

10月4日から、福井県下の全事業所および全労働者を適用対象とする最低賃金が改正されます。

10月4日以降、県内で雇用する労働者に対しては、1日2,726円（時間給者は1時間342円）以上の賃金を支払わなければなりません。

もし、最低賃金額を下回る賃金を支払いますと処罰されることがありますので注意して下さい。

詳しいことは、大野労働基準監督署（新町3-26、6-3838）へお問い合わせ下さい。

◆放置自転車は処分されます

国鉄越前大野駅前の歩道に長期間放置されていた自転車は、10月16日までは駅構内の北側空地に移されていますが、以後は関係機関の方で処分されます。

駅前には市の顔です。自転車等の不法な放置はやめましょう。

◆特設年金相談は22・23日に

各種年金の加入や離脱、受給手続きなどで心配な方はありませんか。

国民年金・厚生年金・共済組合など、あらゆる年金の特設相談所が次のとおり開かれます。時間はいずれも午前9時～午後3時です。

〈期日〉10月22・23日（水・木）

〈場所〉22日 スカイモール1階

市政バスに参加を

ことし最後の「市政バス」を次のとおり行います。

私たちの郷土を再認識する良い機会ですので、奮ってご参加下さい。

〈日時〉10月30日（木）午前8時30分～午後5時（雨天決行）

〈対象〉一般市民50人

〈経費〉100円（宝慶寺宝物殿拝観謝礼）

〈持ち物〉水筒・雨具など（昼食は市で準備）

〈申し込み〉10月23日（木）までに、市役所秘書広報課（6-1111内線203）へ

〈コース〉市役所～老人福祉センター～北部保育園～陽明中学校～市清掃センター～有終東小学校～大野市農協会館～奥越高原牧場～奥越青少年の森（昼食）～真名川ダム～上庄は場整備事業～宝慶寺憩いの森～宝慶寺・橋本家～市役所



※印は下車見学する施設です。

23日 市役所1階ロビー
〈相談員〉福井社会保険事務所の年金専門官

◆整形外科の更生相談

整形外科の更生相談が次のとおり開かれます。県立病院の医師が診断相談に当たり、専門的な助言や指導もありますのでご利用下さい。

〈日時〉10月7日（火）午後1時～3時

〈場所〉有終会館

◆乙種危険物取扱者試験

〈試験日〉11月9日（日）

〈場所〉大野建設業会館

〈予備講習〉11月4日（火）

〈場所〉勝山市社会福祉会館

〈申し込み〉10月9～18日までに、大野地区消防本部予防課（6-1111内線413）へ

◆オリエンテーリング会が延期

10月5日（日）に予定されていた市民オリエンテーリングは、都合により10月10日（体育の日）に変更されましたのでご注意ください。会場そのほかは変わりません。

今月の納税

市・県民税 第3期分

10月31日までに納めて下さい。

市民カレンダー

10月10日～10月24日

10 金	体育の日 目の愛護デー	市民体力テスト オリエンテーリング	9.00～15.00 9.00～15.00	有終会館 上庄中学校	休日当番医 内科 齊藤医院 外科 鳥山医院
11 土					
12 日		レクリエーション パレーボール大会	9.00～16.00	有終東小学校	休日当番医 内科 弘川医院 外科
13 月		金融相談 法律相談	13.00～16.00 13.00～16.00	商工会議所 商工会議所	弓道大会 19.00～21.00 市営弓道場
14 火	鉄道記念日	少年相談 生ワクチン	9.00～12.00 13.30～14.30	市役所 市民会館	交通事故相談 10.00～16.00 生ワクチン 13.30～14.00 市役所 上庄公民館
15 水		少年相談 結婚相談 婦人ガン検診	9.00～12.00 10.00～16.00 13.00～14.00	市役所 有終会館 有終会館	麻しん 13.30～14.30 人権相談 13.00～16.00 医師会館 大野公民館
16 木		心配ごと相談 交通事故相談 無医地区診療	9.00～12.00 10.00～16.00 13.00～15.00	市役所 市役所 下打波集会場	少年相談 9.00～12.00 婦人ガン検診 13.00～14.00 3歳児検診 13.30～14.30 市役所 有終会館 大野保健所
17 金	貯蓄の日	生ワクチン 生ワクチン	13.30～14.00 13.30～14.00	下庄公民館 富田公民館	経営相談 13.00～16.00 商工会議所
18 土	統計の日 米の日	文化講演会	18.00～20.00	市民会館 講師 羽仁 進氏(著述家)	農業結婚相談 13.00～16.00 有終会館
19 日	家庭の日				休日当番医 内科 九岡診療所 外科 広瀬病院
20 月	土 用	社会保険年金相談 愛育会検診	10.00～15.00 13.30～14.30	大野織物工業組合 富田公民館	労務相談 13.00～16.00 行政相談 10.00～15.00 商工会議所 富田公民館
21 火		少年相談 生ワクチン	9.00～12.00 13.30～14.00	市役所 阪谷公民館	1歳半児検診 13.00～14.00 有終会館
22 水		年金相談 少年相談 生ワクチン	9.00～15.00 9.00～12.00 13.30～14.00	スカイモール 市役所 市農協小山支所	結婚相談 10.00～15.00 生ワクチン 13.30～14.00 有終会館 乾側公民館
23 木	電信電話 記念日	文化講演会	18.00～20.00	市民会館 講師 篠田正浩氏(映画監督)	年金相談 9.00～15.00 心配ごと相談 9.00～12.00 生ワクチン 13.30～14.30 市役所 市役所 有終会館
24 金	満 月	生ワクチン	13.30～14.30	大野公民館	

ことしも体育の日を中心多彩な行事が繰り広げられるようだが、体を鍛えることと併せて健康管理についても十分考える必要がある。

▼肥満の人がスマートなスタイルを願って、街はずれでジョギングに励んでいる光景によく出くわす。そのけなげな行為は誠にほほえましく、走り去る後ろ姿に「がんばれよ」と叫びたくもなる▼ところで、九月のある日のテレビで東京の某整形外科医がジョギングについて話していたが、それによると走ることによってかえって足首やヒザの関節炎を起す場合もある。自分の体力や内臓の諸器官に適した運動が必要だと強調していた▼特別な場合を除いて普通の健康体の人なら、体力的な違いはそんなにあるまいが、三十も半ばを過ぎると個人差が出てくるはず。それを忘れ、ただ体力増進だけを念願してのガムシヤラなジョギングには一考を要する▼これから日ごとに寒さが加わるが、感冒の予防に乾布まきつがよいといわれると、一斉に乾布まきつをする。ジン臓の弱い人には体力の消耗がはなはだしく、かえって不向きだと聞く。良い、悪いは表裏の関係にある。

▼ことしは天候が不順で屋外での運動に十分親しむことが出来なかつたかもしれぬ。その分を補うためにも、今こそ秋の陽光を体いっぱい浴びて、自分の体に合った体力づくりと健康増進に、老いも若きもこそって精進するよう勧めたい。

(Y生)



発行 福井県大野市 編集 秘書広報課
 (電話) 0111-1111 印刷 柳松浦印刷